

携帯電話で現金・通帳等の預かり業務を効率化

大阪府内や京阪神間を中心に88店舗・19出張所を構える第二地方銀行の関西アーバン銀行は、渉外担当員(営業部員)の生産性向上と顧客満足度向上を図るため、auの携帯電話(W44T)とモバイルプリンター(ブラザー製)により集金・預かり業務を効率化する渉外支援システムを導入した。携帯電話による集金処理のシステム

取引情報を現場で入力し、集金処理



化は国内の銀行として初めての例である。

従来は現金や通帳などを預かる際に手書き帳表を利用しており、記入漏れや訂正などの不備が発生して渉外担当者や内勤者、さらに顧客側の手間を増やしてしまうことがあった。

渉外担当者全員に付与した760台の携帯電話には、BREWで開発したアプリケーションを搭載。プルダウン選択を基本とした入力項目、遷移数の少ない画面設計、操作ミスを防ぐための充実したガイダンス機能などにより、使いやすさとともに正確な入力作業を実現した。

入力データはBluetooth通信でモバイルプリンターに送られ、その場

業種	銀行業		
活用分野	集金・預り業務支援		
キーテクノロジー	携帯電話	モバイルプリンター	業務アプリ(BREW)

で「預かり証」を発行できる。同時に本部サーバにもデータが送信されるため、内勤者も集金業務内容をリアルタイムに把握し、管理事務作業を効率的に行える。

さらに、顧客情報照会、顧客訪問実績登録の機能も一部支店で試行を開始した。セキュリティ対策として、センタープッシュによる端末データの遠隔消去やアプリケーションロック機能などを採用。緊急時に備えてGPSによる所在地確認、SMSでの一斉メール配信なども盛り込んだ。

今後はセミナーの予約受付など、さらにモバイルの活用範囲を広げる機能追加を進めていく考えだ。

Profile

株式会社関西アーバン銀行
http://www.kansaiurban.co.jp

所在地

大阪府大阪市中央
区西心齋橋1-2-4

事業内容

銀行業(法人・個人を対象とする預金・融資・証券・投資信託・生命保険代理店・損害保険代理店・国際の各業務)